



奈良県感染症情報

令和3年 第30週(7月26日～8月1日)
奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- L452R 変異株 PCR 検査(スクリーニング検査)の実施状況

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RS ウイルス感染症	2.91	(3.86)	↘	→	↓	↓
2	感染性胃腸炎	2.65	(2.09)	→	↘	→	↑
3	突発性発しん	0.44	(0.26)	→	→	→	↓
4	咽頭結膜熱	0.21	(0.26)	↘	→	↓	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	0.09	(0.20)	↓	↓	↓	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第30週の新型コロナウイルス新規感染者数は377名と、前週の161名の2倍以上に増加しました。全国的な感染拡大が始まり、奈良県及び周辺地域においても、特に大阪など都市部を中心に、爆発的な勢いで感染者が増加しています。奈良県では「緊急対処措置」を大阪府における「緊急事態宣言」、及び京都府・兵庫県における「まん延防止等重点措置」の実施期間にあわせて、8月31日まで延長することとしました。緊急事態宣言適用区域など感染が拡大している地域への不要不急の往来は避け、仕事や学校でそのような地域に行くときでも、寄り道をせずに戻り帰るようにしましょう。これからお盆の時期となりますが、帰省する場合は、家族で静かに過ごしましょう。また、普段同居していない人と、マスクを外した状態での対面や多人数での長時間の飲食は避けましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

夏休みになり、受診者は減少している。
ヘルパンギーナや手足口病は無い。RS ウイルス感染症も減少傾向。
乳児の帯状ヘルペスがかった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

発熱、咳の例があるが軽症。感染性腸炎の流行もあり、幼児で水様便例が僅かに見られた。
例年夏風邪の流行時期であるが今夏はほとんど見られない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

RS ウイルスの流行は落ちついてきている。夏カゼウイルスと思われるウイルス性発疹症は散発。手足口病やヘルパンギーナの大きな流行はみられない。
胃腸炎は増加傾向にあるも、軽症で経過している。

❖ L452R 変異株 PCR 検査(スクリーニング検査)の実施状況 ❖

検査実施週	L452R変異株 PCR検査数	L452R変異株 陽性者数	国立感染症研究所における ゲノム解析結果 (判明数のみ)		
			デルタ株	デルタ株以外の変異株	解析不能
6月7日 ~ 7月18日	3 (N501Y変異株PCR検査)	-	3※	-	-
	205	6	3	0	0
7月19日 ~ 7月25日	33	1	1	0	0
7月26日 ~ 8月1日	98	20	0	0	0
計	336	27	7	0	0

デルタ株: インドで最初に検出された変異株

※N501Y 変異株 PCR 検査を実施し、陰性であった3検体を国立感染症研究所へ送付しゲノム解析した結果、すべてデルタ株であるとの報告が6月21日ありました。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 30 週 7 月 26 日 ~ 1 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4
インフルエンザ							
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2
RSウイルス感染症	99 (2.91)	32 (3.56)	25 (2.78)	25 (3.57)	17 (2.83)		
咽頭結膜熱	7 (0.21)	2 (0.22)	2 (0.22)	1 (0.14)	2 (0.33)		
A群溶連菌咽頭炎	3 (0.09)	1 (0.11)				1 (1.00)	1 (0.50)
感染性胃腸炎	90 (2.65)	16 (1.78)	15 (1.67)	22 (3.14)	32 (5.33)	2 (2.00)	3 (1.50)
水痘							
手足口病	3 (0.09)		2 (0.22)		1 (0.17)		
伝染性紅斑							
突発性発しん	15 (0.44)	6 (0.67)	1 (0.11)	1 (0.14)	7 (1.17)		
ヘルパンギーナ	1 (0.03)			1 (0.14)			
流行性耳下腺炎	1 (0.03)						1 (0.50)
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	3 (0.30)	2 (0.67)		1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山1、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症4件(中和4)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)1件(奈良市1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(中和1)

❖ 第30週のトピックス ❖

◆新型コロナワクチンの有効性・安全性について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yuukousei_zenzei.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						1
	女																						
RSウイルス感染症	男	5	7	18	12	9	5	2	2			1										61	1425
	女	7	3	7	12	4	4	1														38	1248
咽頭結膜熱	男			1																		2	216
	女			2		1			1													5	156
A群溶連菌咽頭炎	男				1						1											2	214
	女											1										1	172
感染性胃腸炎	男		1	10	8	3	4	3	4	2			4									39	1551
	女		2	7	8	9	6	2	5	6	1		1		4							51	1354
水痘	男																						29
	女																						26
手足口病	男			1	1					1												3	40
	女																						23
伝染性紅斑	男																						3
	女																						4
突発性発しん	男		1	6																		7	214
	女		1	6	1																	8	178
ヘルパンギーナ	男						1															1	22
	女																						18
流行性耳下腺炎	男							1														1	24
	女																						12
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男															1						1	42
	女																	1	1			2	21
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男		1																			1	2
	女																						2
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						2

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

